

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	富士特別支援学校富士宮分校PTA
学 校 名	富士特別支援学校富士宮分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	74名

1. 使用状況

寄贈物品名	ミュージックベル／合奏アコーディオン
使用学年及び人数	全学年
使用頻度	2～3カ月／年
使用状況	部活動(週3回) 楽器演奏、文化祭での楽器演奏、地域で演奏(介護施設)等 音楽の授業(週1回) 器楽演奏で使用
物品の使用による変化や効果	音楽部では、演奏楽器が増えたことで、生徒が多くの種類の楽器に触れることができた。また、アコーディオンを使用したことにより演奏曲の音色の幅が広がった。 音楽の授業ではミュージックベルを使用することで音階を意識し音色を聴くことができた。 また、簡単な曲を全員で演奏することができて学年で団結し、演奏を行うことができた。地域の介護施設での演奏を行い利用者の方々に喜ばれた。
今後の活用の見通しや課題	今後も多くの生徒に楽器に触れてもらい演奏する楽しさを実感してほしい。 また、地域でも演奏の機会を増やし、富士宮分校の発信に繋げたい。
その他希望や所感など	演奏できる楽器が増えて生徒達もとても喜んでいる。また、演奏できた達成感も得られたと生徒より感想があった。今後も授業や部活で大切に使用していきたい。

2. 活用の様子



学年の音楽でミュージックベルを使用して地域の介護施設で演奏を行った。



音楽部で文化祭の際に合奏発表会を行った。「アコーディオンの音色もきれいだった。他のメロディーと調和してきれいだった」と生徒より感想があった。